

かんが
考えてみよう

よるこ だま
喜びのシャボン玉



せいしよ か
聖書には、こう書かれているよ：

わたしたちのくち わら しな よるこ うた み
わたしたちの口に笑いが、舌に喜びの歌が満ちるであろう。

しんきょうどうやくせいしよ しへん
(新共同訳聖書、詩編 126:2)

かんが
考えてみよう：

わら きも わら かな いが だ け さ
笑うのは、気持ちのいいものだ。笑いは、悲しみや怒りやいら立ちを消し去ってくれる。

かみさま わたしたち わら よるこ ようす たの くた かみさま たい こころ ひら かみさま
神様は、私達が笑ったり、喜びの様子を楽しんで下さる。神様に対して心を開くと、神様は

わたしたち こころ よるこ み くた
私達の心を喜びで満たして下さい。

かみさま よるこ だま わたしたち ほう ひ とこころ そうぞう
神様が、喜びのシャボン玉を私達の方に吹いている所を想像してごらん。すると、

そのシャボン玉が私達を笑わせ、楽しくさせてくれるんだ。シャボン玉は割れやすいよね。

しあわ かん きゆう きも き よるこ だま
幸せに感じている、急にその気持ちが消えてしまうこともある。だけど、喜びのシャボン玉は、

まだまだあるんだ。神様は、シャボン玉液を持っておられるからね。喜んで、もっと

シャボン玉を吹き続けて下さる。私達を幸せにしてくれたり、笑わせてくれたり、

あい かん けつ たと こんなん とし
愛されていると感じさせてくれるものがなくなることは、決してないんだ。例えば困難な時でもね。

わたしたち しんがんたち め こころ かみさま む
私達はただ、自分達の目と心を神様に向けていればいいんだよ。

きも わら ひ と かみさま よるこ だま こころ おも
みじめな気持ちは、笑って吹っ飛ばそう。そして、神様の喜びのシャボン玉で、心と思いを

つつ
包んでもらおう。